

相生の曲 (あいおいのきよく)	600
青 柳 (あおやぎ)	900
秋風の曲 (あきかぜのきよく)	600
秋の曲 (あきのきよく)	700
秋の言の葉 (あきのことのは)	600
吾妻獅子 (あづまじし)	1000
磯千鳥 (いそちどり)	800
今小町 (いまこまち)	900
越後獅子 (えちごじし)	700
楫 枕 (かじまくら)	600
雲井高砂 (くもいたかさご)	600
雲井六段 (くもいろくだん)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	700
黒 髪 (くろかみ)	450
けしの花 (けしのはな)	600
五段砧 (ごだんぎぬた)	1000
金剛石 (こんごうせき)	450
嵯峨の秋 (さがのあき)	600
桜 川 (さくらがわ)	700
桜 川(三弦) (さくらがわ)	550
笹の露 (ささのつゆ)	1000
さむしろ	800
残 月 (ざんげつ)	800
箏曲組歌 四季曲(しきのきよく)	550
四季の眺 (しきのながめ)	700
松竹梅 (しょうちくばい)	1000
新浮舟 (しんうきふね)	900
新巢龍 (しんすごもり)	450
新娘道成寺 (しんむすめどうじょうじ)	850
深夜の月 (しんやのつき)	600
末の契 (すえのちぎり)	700
千鳥の曲 (ちどりのきよく)	500
千鳥の曲 (ちどりのきよく)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	700
茶音頭 (ちゃおんど)	800
茶音頭(替手) (ちゃおんど)	700
茶音頭(三弦) (ちゃおんど)	900
鶴の声 (つるのこえ)	400
ながらの春 (ながらのはる)	700
夏の曲 (なつのきよく)	700
七小町 (ななこまち)	800
萩の露 (はぎのつゆ)	900
八段の調 (はちだんのしらべ)	550
八段の調(三弦) (はちだんのしらべ)	600

古典・新古典		春の曲 (はるのきょく)	700	
		冬の曲 (ふゆのきょく)	600	
		時鳥の曲(改訂) (ほととぎすのきょく)	750	
		ままの川 (ままのかわ)	600	
		万歳 (まんざい)	700	
		水は器 (みずはうつわ)	450	
		乱(改訂) (みだれ)	750	
		乱(三弦) (みだれ)	550	
		御山獅子 (みやまじし)	900	
		明治松竹梅(改訂) (めいじしょうちくばい)	700	
		八重衣 (やえごろも)	1000	
		八千代獅子 (やちよじし)	550	
		八ッ橋(改訂) (やつはし)	700	
		夕顔 (ゆうがお)	700	
		雪の花 (ゆきのはな)	550	
		四段砧(三弦) (よだんぎぬた)	1200	
		夜々の星 (よよのほし)	900	
		六段の調 (ろくだんのしらべ)	500	
		若菜 (わかな)	900	
		生田名曲集(4) (いくためいきょくしゅう)	800	
		* 青文字は三弦譜併記		
	中島雅楽之都		踊り子 (おどりこ)	400
		お七吉三 (おしちきちぎ)	400	
		松籟譜 (しょうらいふ)	600	
		正派頌歌 (せいはいしょうか)	500	
		箏曲入門 手ほどき集 (そうきょくにゆうもんでほどきしゅう)	300	
		四方の海 (よものうみ)	700	
		四方の海(十七弦) (よものうみ)	700	
		若き日の思い出 (わかきひのおもいで)	650	
		和歌の浦 (わかこうら)	1300	
		私の見た夢 (わたしのみたゆめ)	400	
中島靖子		第1編	おしどり 花のデュエット(バイオリン譜付き)	800
	第2編	二つの舞曲 (ふたつのぶきょく) (1)サラバンド (2)ブーレー	700	
	第3編	明日こそは (あすこそは) かくれ狐 (かくれぎつね) ふるさとの	600	
	第4編	独奏箏と小合奏団のための協奏的三章(改訂) (きょうそうてきさんしょう)	1000	
	第5編	交声曲 黎明(改訂) (こうせいきょく あけぼの)	1000	
	第6編	箏独奏のための練習曲 (ことどくそうのためのれんしゅうきょく)	600	

第7編	牡丹（ぼたん）	700
第8編	笛吹き女（ふえふきめ）	1200
第9編	四つの歌曲（よつのかきよく） （1）春寒の（はるさむの） （2）野茨をりて（のばらをりて） （3）人に（ひとに） （4）こがねひぐるま	700
第10編	二つの歌曲（ふたつのかきよく） （1）わが額に（わがひたいに） （2）玉まろき（たままろき）	400
第11編	箏と十七弦のための三つの小品（こととじゅうしちげんのためのみつつのしょうひん） （1）ポピー （2）泰山木（たいさんぼく） （3）たんぽぽ	600
第12編	春の風物詩（はるのふうぶつし） （Ⅰ）こまあそび （Ⅱ）風花（かざはな） （Ⅲ）彼岸会（ひがんえ） （Ⅳ）冴返る（さえかえる） （Ⅴ）春まつり（はるまつり）	700
第13編	いつまでも	400
第14編	お雛さんの目（おひなさんのめ）	400
第15編	金色の（こんじきの）	800
	わが願い（わがねがい）	
	ロンドンデリーの唄（ろんどんでりーのうた）	
第16編	薄桜（うすざくら）	450
第17編	秋の風物詩（あきのふうぶつし） （1）重陽（ちょうよう） （2）万年青の実（おもとのみ） （3）ひぐらし （4）仲秋（ちゅうしゅう）	800
第18編	落葉松（からまつ）	850
第19編	頌歌 一雪月花一（ほぎうた一せつげつか一）	700
第20編	交声曲 鎮魂頌（コーラス譜付き）（ちんこんしょう）	1200
第21編	十七弦のための協奏的即興曲	1500
	（じゅうしちげんのためのきょうそうてきそっきょうきよく）	
第22編	十七弦独奏のための四つの即興曲 （じゅうしちげんどうくそうのためのよつつのそっきょうきよく）	900
第23編	創作組曲 秋（あき）	650
第24編	二つの無言歌（ふたつのむごんか） Ⅰ 花になりたい（はなになりたい） Ⅱ えんぜるになりたい	700

中島靖子	第25編	蕪村の和詩による 悼歌 (とうか)	600
	第26編	冬の風物詩 (ふゆのふうぶつし) (1)雪ふりつもる (ゆきふりつもる) (2)赤い南天 (あかいなんてん) (3)門松立つ (かどまつたつ)	700
		おことのおけいこ～入門編～	1000
唯是震一		葵の詩 (あおいのうた)	550
		秋桜 (あきざくら)(合本「しらべ・秋桜」)	700
		秋の夜 (あきのよ)	600
		合奏組曲 石狩川(春) (いしかりがわ・はる) I 雪解水 (ゆきげみず) II 古潭 (こたん) III 辛夷 (こぶし) IV 山背風 (やませ)	1000
		合奏組曲 石狩川(夏) (いしかりがわ・なつ) I 牧場 (まきば) II 玫瑰 (はまなす) III 浜若衆 (やんしゅ)	800
		合奏組曲 石狩川(秋) (いしかりがわ・あき) I 火山灰 (かざんばい) II 望郷 (ぼうきょう) III サイロ IV 野分 (のわき)	1200
		合奏組曲 石狩川(冬) (いしかりがわ・ふゆ) I 氷柱 (つらら) II 馬橋 (ばそり) III 雪合戦 (ゆきがっせん)	900
		序曲 祝 (いわい)	700
		ヴィヴァルディ コンチェルト イ短調 (尺八五線譜付き)	1500
		梅ヶ枝 (うめがえ)	500
		「木」に寄せて (「き」によせて)	700
		八橋の主題による 協奏曲風 輪舌 (きょうそうきよくふう りんぜつ)	900
		十七弦群のための 桂花 (けいか)	700
		箏二重奏曲 第一番・第二番 (ことにじゅうそうきよく だいいちばん・だいにばん)	800
		壽萬歳 (ことぶきまんざい)	700
		祭礼 (さいれい)(合本「祭礼・獅子舞」)	800
		酒歌 (さかうた)	450
		さとの四季 (さとのしき)	1200
		三曲第一番 (さんきよくだいいちばん)	700
		三曲第二番 (さんきよくだいにばん)	900
	三曲第三番 (さんきよくだいさんばん)	700	

三曲第五番 (さんきょくだいごばん)	550
三曲小品集 (さんきょくしょうひんしゅう)	
錦木に (にしきぎに)	
常若 (とこわか)	
秋祭 (あきまつり)	700
三絃と十七絃のための三章 (さんげんとじゅうしちげんのためのさんしょう)	700
信楽狸(打楽器五線譜付き) (しがらきたぬき)	1500
獅子舞 (ししまい)(合本「祭礼・獅子舞」)	800
信濃路 (しなのじ)	550
十七弦小組曲 (じゅうしちげんしょうくみきょく)	500
尺八と十七弦のための 秋霖譜 (しゅうりんふ)	700
主題と変奏 (しゅだいとへんそう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	700
しらべ (合本「しらべ・秋桜」)	700
神仙調舞曲 (しんせんちょうぶきょく)	650
惜春 (せきしゅん)	700
瀧落ちて (たきおちて)	300
段物くずし (だんものくずし)	350
月の頌 (つきのしょう)	350
鶴の声 (つるのこえ)	300
点描 (てんびょう)	900
徳澤 (とくたく)(合本「ゆく秋・徳澤」)	900
長崎十二景 (ながさきじゅうにけい)	2000
庭の母 (にわのはは)	650
花の頌 (はなのしょう)	400
版画集 北斎 写楽 志功(改訂) (はながしゅう ほくさい しゃらく しこう)	900
半夜 (はんや)	450
火の島 (ひのしま)	400
二つの牧歌 (ふたつのぼっか)	400
街の印象 (まちのいんしょう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	700
松虫 (まつむし)	800
万葉調 (まんようちょう)	400
箏二重奏曲 道 (みち)	900
舌越調平調子による 三つの練習曲 (みつつのれんしゅうきょく)	
一、啄木鳥 (きつつき)	
二、ながれ	
三、鍛冶屋 (かじや)	600
宮の杜 (みやのもり)	1000
民謡 北から南から 第一集 (みんよう きたからみなみから)	
そーらん節・秋田おぼこ・お江戸日本橋・木曾節・よさこい・おてもやん	600

	箏独奏のための 無言歌集 (むごんかしゅう) 一、愛の唄 (あいノウタ) 二、湖畔に立ちて (こはんにたちて) 三、ジプシーの唄 (じぶしーノウタ)	550
	十七弦独奏のための 六つの前奏曲 (むつつのぜんそうきょく)	500
	山吹 (やまぶき)	400
	唯是震一童曲作品集 (ゆいぜしんいちどうきょくさくひんしゅう) 首かざり・牛の角・兎の子・餅つき・お姉さまのお箏・子守唄・ 蝶々のお夢・おひる・大寒む小寒む・糸切り虫	700
	雪の頌 (ゆきのしょう)	400
	ゆく秋 (ゆくあき)(合本「ゆく秋・徳澤」)	900
	夢 (ゆめ)	300
	陽と陰 (ようといん)	1200
	よろこび	700
	輪音 (りんね)	550
	わらべ唄 (わらべうた) 提灯行列・アイヌの子の踊り	650
	わらべ唄 羽根つき (わらべうた はねつき)	650
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第二番 (しじゅうそうきょくだいにばん)	900
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第四番 絹の道 (しじゅうそうきょくだいよんばん きぬのみち)	1100
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第五番 (しじゅうそうきょくだいごばん)	1200
協奏曲	箏協奏曲第二番 (こときょうそうきょくだいにばん)	800
協奏曲	尺八と箏のための 協奏曲第三番 (きょうそうきょくだいさんばん)	1500
協奏曲	十七弦と箏群のための 協奏曲第四番 (きょうそうきょくだいよんばん)	800
協奏曲	三弦協奏曲第五番 (さんげんきょうそうきょくだいごばん)	1000
協奏曲	合奏協奏曲第六番 (がっそうきょうそうきょくだいろくばん)	900
協奏曲	箏・三弦のための 協奏曲第十番 (きょうそうきょくだいじゅうばん)	1500
協奏曲	尺八と箏合奏群のための 協奏曲第十二番「迦楼羅」 (きょうそうきょくだいじゅうにばん 「がる一だ」)	1300
三弦	三弦二重奏曲 凹と凸 (おうととつ)	700
三弦	五段砧 (ごだんぎぬた)	1200
三弦	壽萬歳 (ことぶきまんざい)	900
三弦	三弦教則本 第一集 (さんげんきょうそくぼん だいいっしゅう)	800
三弦	三弦教則本 第二集 (さんげんきょうそくぼん だいにしゅう)	800
三弦	秋霖 (しゅうりん)	800
三弦	松籟譜 (しょうらいふ)	600
三弦	新三番叟 (しんさんばそう)	700
三弦	遠野 (とおの)	800
三弦	二上り六段 (にあがりろくだん)	600
三弦	平成の調 (へいせいのしらべ)	1200
三弦	雪人形 (ゆきになぎょう)	550

池田 静山	安曇野 (あずみの)	500
衛藤 公雄	衛藤幸明作曲集 第三編 (えとうこうめいさつきよくしゅう だいさんぺん) 揺籠の調べ・熱情・荒城の月	500
	思い出の歌声 (おもいでのおうたごえ)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	550
	薫る花 (かおるはな)	450
	合奏曲 思い出の歌声 (がっそうきよく おもいでのおうたごえ)	600
	子守唄三題 (こもりうたさんだい)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	550
	春の姿 (はるのすがた)	450
	緑の朝 (みどりのあさ)	700
	湧き出づる力 (わきいづるちから)	800
大久保 三郎	メリーゴーラウンド	900
太田 雅 祐	信濃の春秋 (しなののしゅんじゅう)	500
奥田雅楽之一	バラード(譚詩曲)	550
菊原 琴 治	銀世界(改訂) (ぎんせかい)	600
	雲の峰 (くものみね)	700
	秋風の辞 (しゅうふうのじ)	800
	春琴抄 (しゅんきんしょう)	400
	摘草 (つみくさ)	600
	最仲の月 (もなかのつき)	400
牛 腸 征 司	十七弦独奏と箏群の為の室内協奏曲 (じゅうしちげんどうくそうとことぐんのためのしつないきょうそうきよく)	2300
	父を思う (ちちをおもう)	1500
	みどりごへの詩 (みどりごへのうた)	900
	合奏曲 未来に光を (みらいにひかりを)	600
後 藤 す み 子	沖縄童唄による組曲 (おきなわわらべうたによるくみきよく)	800
	箏独奏のための「さくら」による主題と変奏 (ことどくそうのための「さくら」によるしゅだいとへんそう)	600
	さくらの主題による六つの変奏曲 (さくらのしゅだいによるむつつのへんそうきよく)	650
	沙羅第一番 (さらだいいちばん)	650
	沙羅第二番 (さらだいにばん)	650
	瀬戸 (せと)	1500
	双美 (そうび)	800
	水無月のうた (みなづきのうた)	600
	鳴沙 (めいさ)	700
	鳴鳳 (めいほう)	500
	童唄三題 (わらべうたさんだい)	650
斉 藤 松 声	蟻舞曲 (ありぶきよく)	300
	大海原 (おおなばら)	1000
	湖上の舟遊 (こじょうのしゅうゆう)	700
	斉藤松声作曲集 第一編 (さいとうしょうせいさつきよくしゅう だいいっぺん) 峠三里・君に捧ぐ・子守唄・(早春譜)・高楼の月	1000
	さざ波 (さざなみ)	400

齊藤松声	早春譜（そうしゅんぷ）	700
	日本の旋律（にほんのせんりつ）	500
	牧場の朝（まきばのあさ）	600
	摩周湖の幻想（ましゅうこのげんそう）	800
	水の蓮（みずのはちす）	800
	水のゆくえ（みずのゆくえ）	700
沢井忠夫	あこがれ	750
	いとたけ	650
	陽炎（かげろう）	550
	風の歌(改訂)（かぜのうた）	450
	黒田節による幻想曲（くろだぶしによるげんそうきょく）	1000
	古典的嬉遊曲（こてんてききゆうきょく）	750
	砂絵（すなえ）	650
	石筍（せきじゆん）	750
	鷹（たか）	550
	小さな春（ちいさなはる）	850
	つち人形（つちにんぎょう）	450
	道化師（どうけし）	650
	動と静の影（どうとせいのかげ）	750
	日本の三つの唄（にほんのみつつのうた）	450
	花筏（はないかだ）	550
	光る海（ひかるうみ）	650
	箏のための協奏曲 <b>ファンタジア</b>	1800
	二つの変奏曲（ふたつのへんそうきょく）	650
	三つのパラフレーズ（みつつのぱらふれーず）	1000
	水面（みずも）	650
矢車（やぐるま）	900	
雪ものがたり（ゆきものがたり）	1000	
螺鈿(ラデン)	750	
志甫雅楽江	帰郷（ききょう）	550
	箏曲入門練習曲集(改訂)（そうきょくにゆうもんれんしゅうきょくしゅう）	
	ちらちらちらと・お正月・しぐれ・春が来た・小鳥・ひさかたの・ 四季の花・淡路島・春・通りゃんせ・紅緒のかつこ・春じゃもの	1500
	潮音（ちょうおん）	300
高野喜長	朝の調（あさのしらべ）	600
	アマルフィーの思い出（あまるふいーのおもいで）	700
	いざよい	800
	彩り（いろどり）	600
	奥の細道 小松抄（おくのほそみち こまつしょう）	700
	風の語らい（かぜのかたらい）	1000
	花紋（かもん）	800
	カリブの海（かりぶのうみ）	700



希望の歌 (きぼうのうた)	600
虚空の彩 (こくうのあや)	800
箏と尺八による吉越調 (こととしゃくはちによるいちこつちょう)	350
箏と尺八による幻想曲 (こととしゃくはちによるげんそうきょく)	500
箏二重奏曲二調 (ことにじゅうそうきょくにちょう)	550
嵯峨野春秋 (さがのはるあき)	450
箏二重奏による さくら	450
しのぶ草 (しのぶぐさ)	400
シパキラの思い出 (しばきらのおもいで)	550
初夏の夕 (しょかのゆう)	400
1982 パート1 (せんきゅうひゃくはちじゅうに ぱーと1)	300
楽しきメロディー集 No.1 (たのしきめろでいーしゅう No.1)	1000
かたつむり・春の小川・ふじ山・茶摘み・かかし・紅葉・村祭り・雪	
楽しきメロディー集 No.2 (たのしきめろでいーしゅう No.2)	1000
夏は来ぬ・われは海の子・旅愁・虫の声・牛若丸・海・月・冬の夜	
楽しきメロディー集 No.3 (たのしきめろでいーしゅう No.3)	800
通りゃんせ・かまくら・荒城の月・山寺の和尚さん・レロンレロンシンタ・早春賦・村のかじや・お正月	
たわむれ	500
竹絃三章 (ちくげんさんしょう)	700
追想 (ついそう)	400
壺繩文 (つぼじょうもん)	450
つゆ草 (つゆくさ)	400
流れのほとり (ながれのほとり)	400
瀑光夢 (ばくこうむ)	500
花ごよみ(リコーダー五線譜付き) (はなごよみ)	1000
花によせて (はなによせて)	550
花の歌 (はなのうた)	600
華の舞 (はなのまい)	1000
花の歓び (はなのよろこび)	750
アルベニスとボッケリーニの主題による箏とギターのための <b>二つのファンタジア</b> I アストリアス II ファンダンゴ	550
芙蓉の花 (ふようのはな)	600
ふるさとは	300
鳳天舞(三弦独奏曲) (ほうてんぶ)	450
箏二重奏曲 <b>星と海と</b> (ほしとうみと)	600
まぼろしの国 (まぼろしのくに)	600
水のリズム (みずのりずむ)	550
箏・尺八二重奏曲 <b>緑のうれい</b> (みどりのうれい)	300
芽生え (めばえ)	1000
モザイク	400
萌ゆる春 (もゆるはる)	400
躍動 (やくどう)	400

富山清琴	暁の歌（あかつきのうた）	800	
	雨四題(三弦二重奏曲)（あめよだい）	800	
	春鶯囀（しゅんのうでん）	600	
	初夏の小川（しよかのおがわ）	450	
	都忘れ（みやこわすれ）	800	
中井猛	地唄の手ほどき第一集（じうたのてほどきだいいっしゅう）	800	
中田博之	埴輪（はにわ）	1800	
中村双葉	十六夜日記（いざよいにつき）	450	
	石けり（いしけり）	400	
	糸のしらべ(十一番・十二番)（いとものしらべ）	450	
	思い出（おもいで）	800	
	加賀の月（かがのつき）	800	
	銀燭（ぎんしょく）	450	
	雲井調子を主題とする合奏曲（くもいちょうしをしゅだいとするがっそうきょく）	550	
	故郷の花（こきょうのはな）	700	
	忍草（しのぶぐさ）	550	
	日本名曲集(第六編)（にほんめいきょくしゅう）	800	
	春雨・六段・長唄越後獅子 等6曲のアレンジ		
	能登の海（のとのうみ）	600	
	花あざみ（はなあざみ）	350	
	花のうた(一番・二番・三番・四番)（はなのうた）	550	
	浜辺の朝（はまべのあさ）	450	
	春の栄（はるのさかえ）	500	
	晩秋（ばんしゅう）	400	
	柊（ひいらぎ）	400	
	奉祝曲（ほうしゅくきょく）	300	
	若草（わかぐさ）	350	
	若みどり（わかみどり）	450	
	組曲	組曲白鷺抄「第一」瀬戸の春（せとのはる）	650
	組曲	組曲源氏 第一 桐壺（きりつぼ）	650
	組曲	組曲源氏 第二 須磨（すま）	600
	組曲	組曲源氏 第三 明石（あかし）	450
	組曲	組曲源氏 第四 浮舟（うきふね）	300
	中村双葉小品集 第一集（なかむらそうようしょうひんしゅう だいいっしゅう） 小さいワルツ・練習曲一番・平調子練習曲 無休動	500	
	中村双葉作曲集 第二編（なかむらそうようさつきょくしゅう だいにへん）	700	
久本玄智	秋のおとずれ（あきのおとずれ）	300	
	秋の思（あきのおもい）	280	
	秋の初花（あきのはつはな）	300	
	朝の歌（あさのうた）	400	
	朝の音楽(第一番・第二番)（あさのおんがく）	300	
	朝の光（あさのひかり）	650	

あられの踊（あられのおどり）	250
演奏会用練習曲 第一番・第三番・第七番・第八番 (えんそうかいようれんしゅうきょく だいいちばん・だいさんばん・だいななばん・だいはちばん)	1200
演奏会用練習曲 第十番 (えんそうかいようれんしゅうきょく だいいじゅうばん)	400
おぼろ夜（おぼろよ）	280
おぼろ夜(三弦)（おぼろよ）	500
輝き（かがやき）	400
輝く陽(改訂)（かがやくひ）	650
合奏用練習曲 第一番（がっそうようれんしゅうきょく だいいちばん）	800
合奏用練習曲 第二番（がっそうようれんしゅうきょく だいにばん）	550
合奏用練習曲 第三番（がっそうようれんしゅうきょく だいさんばん）	600
川瀬の宿(改訂)（かわせのやど）	550
歡喜の調（かんきのしらべ）	600
感謝の一日（かんしゃのいちにち）	800
希望の光（きぼうのひかり）	600
旭光（きょっこう）	600
雲井調子による 箏独奏曲（くもいちょうしによることどくそうきょく）	300
雲井の調（イ短調）ニ番（くもいのしらべ）	300
光輝（こうき）	600
こでまりの花（こでまりのはな）	400
箏教則本（こときょうそくぼん）	1500
箏・尺八・セロ三重奏曲（こと・しゃくはち・せろ さんじゅうそうきょく）	550
小夜更けて（さよふけて）	280
三段の調（さんだんのしらべ）	400
春興（しゅんきょう）	600
初夏の印象（しょかのいんしょう）	850
静夜（せいや）	300
早春（そうしゅん）	330
千鳥幻想曲（ちどりげんそうきょく）	550
月見草(改訂)（つきみそう）	300
月夜（つきよ）	650
椿の蕾（つばきのつぼみ）	450
露（つゆ）	300
田園の春（でんえんのはる）	1200
流れの花びら（ながれのはなびら）	300
渚の花（なぎさのはな）	300
夏の憶（なつのおもい）	280
夏の初花（なつのはつはな）	400
日本古謡（にほんこよう）	750
野辺の道（のべのみち）	400
澆刺たる青春（はつらつたるせいしゅん）	400
花園（はなぞの）	500

花の露草(改訂) (はなのつゆくさ)	550
浜辺の波 (はまべのなみ)	300
薔薇の花 (ばらのはな)	280
春の歌 第二番 (はるのうた だいにばん)	300
春の歌 第三番 (はるのうた だいさんばん)	450
春の逍遙 (はるのしょうよう)	600
春の初花(改訂) (はるのはつはな)	450
春の光 (はるのひかり)	450
春の恵(改訂) (はるのめぐみ)	800
春の宵 (はるのよい)	400
飛躍 (ひやく)	400
平三番 (ひらさんばん)	400
複協奏曲 (ふくきょうそうきょく)	700
冬の初花(改訂) (ふゆのはつはな)	450
ふるさとの (合本「呼子鳥・ふるさとの」)	300
平和の光 (へいわのひかり)	400
編曲 八千代獅子 (へんきょく やちよじし)	600
奉祝合奏曲 (ほうしゅくがっそうきょく)	850
毎日の練習曲 (まいにちのれんしゅうきょく)	500
まつり	280
水すまし (みずすまし)	300
虫の楽 (むしのがく)	400
虫の声 (むしのこえ)	280
明朗 (めいろう)	600
躍進 (やくしん)	550
弥生の調 (やよいのしらべ)	450
夢 (ゆめ)	400
陽光讃歌 (ようこうさんか)	450
呼子鳥 (よぶこどり)(合本「呼子鳥・ふるさとの」)	300
夜の歌 (よるのうた)	450

第1編	女声二重唱と箏二部のための日本古謡 花くらべ・おん琴・天神様の細道 (はなくらべ・おんこと・てんじんさまのほそみち)	800
第2編	平城山・ゆりかご (ならやま・ゆりかご)	450
第3編	さくら・荒城の月 (さくら・こうじょうのつき)	500
第4編	子守唄変奏曲 (こもりうたへんそうきょく)	450
第5編	箏の頌・舞曲 歡喜の曲 (ことのしょう・かんきのきょく)	500
第6編	紅椿 箏と混声合唱のための交声詩曲 (べにつばき)	800
第7編	二つの箏のための 三つのアラベスク (みつつのあらべすく) 第一番 流動性 第二番 対比性 第三番 調和性	600
第8編	正派主題歌 正調の歌 (せいちょうのうた)	400
第9編	祝典協奏曲 (しゅくてんきょうそうきょく)	1200
第10編	三曲合奏 わらべ唄による狂詩曲 (わらべうたによるきょうしきょく)	600

平井康三郎	第11編	箏と尺八のためのソナタ -オーボエ又はバイオリン兼用五線譜付き-	600	
	第12編	箏合奏と尺八のための組曲 信濃の抒情 (しなののじょじょう)	800	
	第13編	箏合奏のための 舞踊組曲 (ぶようくみきよく)	650	
	第14編	ゴリウォーグのケークウォーク・ゴパック	1000	
	第15編	箏と尺八のための 二重奏曲集 (にじゅうそうきよくしゅう)	1000	
		1. ゆりかご 2. 幻想の平城山 3. 土佐の恋唄 4. 北国の旅情 5. 「越中おわら」によるパラフレーズ 6. 南部牛追唄		
	第16編	組曲 ころのうた	500	
	第17編	箏二重奏曲 風韻 -主題と変奏- (ふういん)	550	
	第18編	慶祝音楽 (けいしゆくおんがく)	1200	
	第19編	十七弦のための組曲 (じゅうしちげんのためのくみきよく)	800	
第20編	交声曲 春 (はる)	900		
藤井凡大		三弦・箏・十七弦のための合奏曲 色種変容 (いろくさへんよう)	2000	
		追い弾き八千代獅子 (おいびきやちよじし)	1200	
		合奏曲 六段 (がっそうきよく ろくだん)	900	
		箏と十七弦のための 嬉遊曲 (きゆうきよく)	1300	
		箏独奏による主題と六つの変奏 さくら	550	
		三十三本の弦のための三重奏曲 (さんじゅうさんぼんのげんのためのさんじゅうそうきよく)	1300	
		箏と十七弦による 三重奏曲 (さんじゅうそうきよく)	1200	
		三味線曲集 三粹集 第一集 (さんすいしゅう だいいっしゅう)	かぞえうた・うさぎ・石童丸・ひいふうみいよ・京の大仏さん・江戸子守唄・ひとめふため・ひいやほうや・おんごく・さくら三下り	1000
		さくらくずし・うさぎうさぎ・ずいずいずころぼし・叶(かのう)・石投げ連弾き(いしなげつれびき)	900	
		れんげつも・ひとめふため・京の大仏さん・今様・雪やこんこん		
		四重華一番 (しじゅうかいちばん)	1200	
		三弦・箏・十七弦による 四重奏曲 (しじゅうそうきよく)	1300	
		和楽器のための 序奏とフーガ 第一番 (じょそうとふーが だいいちばん)	800	
		和楽器のための 序奏とフーガ 第二番 (じょそうとふーが だいにばん)	800	
		和楽器のための 序奏とフーガ 第三番 (じょそうとふーが だいさんばん)	1200	
		箏と十七弦による 須唄流三章 (すばるさんしょう)	1300	
		箏と十七弦による 二重奏曲 (にじゅうそうきよく)	1000	
		二種の三弦の為のソナタ (にしゆのさんげんのためのそなた)	1000	
		日本の小箱 小変奏曲集 (にほんのこばこ しょうへんそうきよくしゅう)	550	
		やさしい合奏曲集 日本の小箱 第一集 (にほんのこばこ だいいっしゅう)	1200	
		やさしい合奏曲集 日本の小箱 第二集 (にほんのこばこ だいにしゅう)	1200	
		やさしい合奏曲集 日本の小箱 第三集 (にほんのこばこ だいさんしゅう)	1000	
		能古之詠 (のこのうた)	700	
		花語らず (はなかたらず)	700	
		二つの個性 (ふたつのこせい)	1000	
編曲五段砧 (へんきよくごだんぎめた)	1500			
無意味な序曲 (むいみなじょきよく)	1000			

星田一山		秋に謳ふ（あきにうたう）	400
		草原の秋（そうげんのあき）	600
		春の山（はるのやま）	400
松本雅夫	No.1	木と石の詩・雲（きといしのうた・くも）	900
	No.2	三角州（デルタ）	1200
	No.3	梢（こずえ）	800
	No.4	北辺の四季（ほくへんのしき）	1000
	No.5	星のように（ほしのように）	800
	No.6	樹の園（きのその）	600
	No.7	野の花達（ののはなたち）	800
	No.8	蒼生第一番（そうせいだいいちばん）	400
	No.9	秋の組曲（あきのくみきよく）	1200
	No.10	蒼生第二番（そうせいだいにばん）	450
	No.11	山なみの灯（やまなみのあかり）	550
	No.12	箏のためのインヴェンション 第一番 雨だれ 第二番 動き 第三番 樹氷	550
	No.13	呉竹（くれたけ）	700
	No.14	旅の組曲（たびのくみきよく）	1300
	No.15	箏四重奏曲第四番 セクパン	1300
	No.16	箏三重奏 クラスメイト	800
	No.17	箏二重奏曲 桂（桂離宮）（かつら）	1000
	No.18	五重奏曲 賞花亭にて（しょうかていにて）	1200
	No.19	吉祥天女像（きっしょうてんによぞう）	700
	No.20	海に浮かぶ女神の社（うみにうかぶめがみのやしろ）	900
	No.21	カゲツの花（かげつのはな）	800
	No.22	虹（にじ）	700
	No.23	足跡（あしあと）	1200
	No.24	不二（ふじ）	1200
	No.25	道（みち）	1000
	No.26	豊ノ樹々（とよのきぎ）	1200
	No.27	四重奏曲 漆（うるし）	1300
町田嘉章		佐渡の印象（さどのいんしょう）	700
宮城道雄		秋の調（あきのしらべ）	600
		うわさ（合本「うわさ・こすもす」）	200
		唐砧（からぎぬた）	650
		こすもす（合本「うわさ・こすもす」）	200
		せきれい	350
		遠砧（とおぎぬた）	650
		軒の雫（のきのしずく）	450
		初鶯（はつうぐいす）	700
		花紅葉（はなもみじ）	650
		母の唄（ははのうた）	500
		春の唄（はるのうた）	250

宮城道雄		春の海 (はるのうみ)	650
		春の訪れ (はるのおとずれ)	450
		春の夜 (はるのよ)	650
		ひばり (合本「ひばり・若水」)	650
		比良 (ひら)	450
		紅薔薇 (べにそうび)	300
		都踊 (みやこおどり)	800
		若水 (わかみず)(合本「ひばり・若水」)	650
		宮城道雄童謡曲集 (みやぎみちおどうようきょくしゅう) 練習・お正月ですから・おこと・岩もる水・木の衣がへ・小夜ふけて・ 君のめぐみ・かけつくら・春の夜の風・山の水車・チョコレート・夜の大工さん・ 春の風・文福茶釜・珠と鈴・夢見の眼鏡・以歌護世・青山の池・花園	500
	宮下秀冽		吉越調祝賀 (いちこつちようしゅくが)
		風 (かぜ)(合本「わらべ唄・風」)	300
		古謡の主題と五つの変奏曲 (こようのしゅだいといつつのへんそうきょく)	350
		紫雲の調 (しうんのしらべ)	1000
		静 (しずか)	280
		双調の曲 (そうちょうのきょく)	400
		箏独奏曲 花 (はな)	300
		組曲 平家物語による幻想 (へいけものがたりによるげんそう)	800
		都の春による幻想曲 (みやこのはるによるげんそう)	550
		宮下秀冽作曲集 第一編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいいっぺん) 練習曲、箏・尺八二重奏曲 夜の調、水源郷の印象、箏・尺八・セロ合奏曲 牧歌と祭	800
		宮下秀冽作曲集 第二編 アリランによる舞踊曲 (ありらんによるぶようきょく)	700
		宮下秀冽作曲集 第三編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいさんぺん) 旅人の、かくれんぼ、ひななる花	550
		わらべ唄 (わらべうた)(合本「わらべ唄・風」)	300
山川園松		第一編	かぐや姫・絵傘花傘・小人の舟・猫と紙袋・野雀・田螺の相撲・お月様・雛祭り・百合の花 (かぐやひめ・えがさはながさ・こびとのふね・ねことかみぶくろ・のすずめ・たにしのすもう・おつきさま・ひなまつり・ゆりのはな)
	第四編	雲蔭・きりぎりす・懐かしき調・野の朝・夏の組曲十七弦(改訂) (くもがくれ・きりぎりす・なつかしきしらべ・ののあさ・なつのくみきょくじゅうしちげん)	1000
	第五編	憧れ・白鳥に寄せる幻想 (あこがれ・はくちょうによせるげんそう)	1000
	第七編	祝典 (しゅくてん)	700
	第八編	箏合奏曲二短調 (ことがつそうきょくにたんちょう)	1300
	第九編	箏合奏曲イ短調 (ことがつそうきょくいたんちょう)	800
	第十編	主題と十三の変奏曲 (しゅだいとしじゅうさんのへんそうきょく)	500
	第十一編	花咲く頃 (はなさくころ)	1200
	第十二編	稔りの秋 (みのりのあき)	1200
		箏二重奏曲 秋 (あき)	300
		秋の夜曲 (あきのやきょく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	800
		朝凧 (あさなぎ)	400
		小川の夕 (おがわのゆうべ)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	900

木曾節による幻想曲 (きそぶしによるげんそうきょく)	400
嬉遊 (きゆう)	450
箏・尺八のための 荒城の月変奏曲 (こうじょうのつきへんそうきょく)	450
小鳥の踊り (ことりのおどり)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	900
こぶとり・露と虫 (こぶとり・つゆとむし)	1000
箏・尺八のための さくら変奏曲 (さくらへんそうきょく)	400
小奏鳴曲 (しょうそうめいきょく(そなちね))	600
抒情詩曲 (じょじょうしきょく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	800
即興幻想曲 (そつきょうげんそうきょく)	900
追憶 (ついおく)	500
夏の組曲(改訂) (なつのくみきょく)	1500
野の朝 (ののあさ)	700
春の歩み (はるのあゆみ)	900
春のささやき・はてなき空の・豌豆の蔓 (はるのささやき・はてなきそらの・えんどうのつる)	800
響三章 (ひびきさんしょう)	800
プリズム	500
冬の組曲(改訂) (ふゆのくみきょく)	1500
協奏的箏合奏曲 三つの和 (みつつのわ)	1200
未明より日の出 (みめいよりひので)	400
武蔵国風土記間奏曲 (むさしのくにふどきかんそうきょく)	1000
相生の詩 (あいおいのうた)	450
箏・尺八による小品 雨 (あめ)	550
尺八・箏二重奏曲 吉越 (いちこつ)	650
絃のしらべ (いとものしらべ)	400
空木(うつぎ)—伊那の抄—	1000
上無 (かみむ)	600
枯山水(三弦・尺八) (かれさんすい)	800
菊の賀 (きくのが)	650
桐韻 (きりのひびき)	1500
湖都 (こと)	650
箏・十七弦による小組曲 (こと・じゅうしちげんによるしょうくみきょく)	900
寿 (ことぶき)	400
尺八と十七弦のための二章 紫苑 (しおん)	650
瑞星 (ずいせい)	650
太鼓 (たいこ)	1100
峠花 (とうげばな)	500
晩夏(改訂) (ばんか)	800
風雅 I (ふうが I)	900
二つの幻想 (ふたつのげんそう)	700
冬鳥 (ふゆどり)	550